



2020年11月12日

各位

会社名 ギークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾根原 稔人
(コード番号：7060 東証第一部)
問合わせ先 取締役 経営管理本部長 佐久間 大輔
(TEL. 03 - 6690 - 6928)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月7日に公表した2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、通期の業績予想についても修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想数値と実績との差異について

(1) 2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,300	百万円 150	百万円 130	百万円 70	円 銭 6.71
実績値(B)	1,348	272	251	133	12.78
増減額(B-A)	48	122	121	63	
増減率(%)	3.7%	81.6%	93.8%	90.5%	
(ご参考)前期第2四 半期実績(2020年3月 期第2四半期)	1,978	414	415	267	26.01

(2) 差異の理由

当第2四半期累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の感染者拡大の中で、巣ごもり需要を背景としたゲーム事業の売上増加により、売上高は計画を超えて推移し、前回発表した予想を上回りました。利益面につきましても売上高の牽引や全社的なリモートワークによる適切なコストコントロールとゲーム事業における適切な人員配置により、売上原価や販売管理費が予想よりも大幅に抑制されたことで、営業利益、経常利益、

純利益が予想を大きく上回りました。

2. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,200	百万円 600	百万円 580	百万円 340	円 銭 32.57
今回修正予想 (B)	3,450	700	675	400	38.31
増減額 (B-A)	△750	100	95	60	
増減率 (%)	△17.9%	16.7%	16.4%	17.6%	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	3,544	684	675	390	37.78

(2) 通期業績予想修正の理由

新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っていないため、前回予想と同様、依然として先行き不透明な状況が続く前提としております。

このような事業環境のもと、通期連結業績予想については、売上高は第4四半期に予定していたゲーム事業の一部の新規ゲームタイトルのリリース時期が来期に期ずれすることとなり、修正することとなりました。一方で、利益面につきましては、第2四半期累計期間の利益増加分も寄与することや全社での適切なコストコントロールにより、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により事業環境が変化し、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上